

# PRESS RELEASE



各報道機関様

令和8年2月3日配信

## 「2026 多良岳の森林づくり推進大会 In Kashima」の開催について

佐賀南部林政協議会は、鹿島市、嬉野市、太良町、鹿島嬉野森林組合、太良町森林組合、指導林家、佐賀県杵藤農林事務所からなる佐賀南部地域の森林の整備や林業の振興を図るために昭和38年に設立された組織です。

当地域では、昭和40年代から優良な木材生産を目指し、枝打ち、間伐などの施業を組織的に取組んでまいりました。その結果、手入れが行き届いた森林から産出される木材は、他の地域材に比べ高く販売され、評価が高いものとなっています。

このため、今回、優良材・大径材として、さらなる目標を定め、神社、仏閣などの貴重な建築用材(特殊材)として利用できる大径材生産を目指すことといたしました。

また、併せて、公益的機能を十分に發揮し、地域社会に多大なる貢献ができる健全な森林の造成を目指すこととし、下記のとおり、推進大会を開催します。

開催日時 令和8年2月27日(金) 13:30~16:00

場所 鹿島市生涯学習センター・エイブル 2階「エイブルホール」

佐賀県鹿島市大字納富分 2700-1

内容 別添チラシのとおり

主催者 佐賀南部林政協議会

佐賀県杵藤農林事務所、鹿島市、嬉野市、太良町

鹿島嬉野森林組合、太良町森林組合

＜お問い合わせ先＞

嬉野市役所 農林整備課

担当 大久保 植松

TEL 0954-27-8202

2026

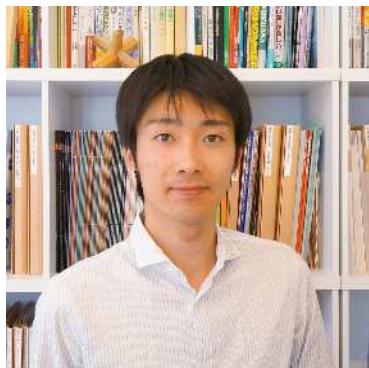
# 多良岳の森林づくり 推進大会

In Kashima

～受け継いだ豊かさを、歴史の柱へ。

今、多良岳から、林業の新しい鼓動を～

## 【基調講演】



(株)川崎空間研究所  
川崎康広 氏



林材ライター  
赤堀楠雄 氏

## 【展示】

圧巻の6m通し柱！



鹿島・嬉野・太良で収穫した  
多良岳材製材品を会場で展示

2026

2.27 鹿島市生涯学習センター  
金 エイブル 2階「エイブルホール」

13:30~16:00

主催：佐賀南部林政協議会 (

鹿島市・嬉野市・太良町・鹿島嬉野森林組合・太良町森林組合  
指導林家・佐賀県杵藤農林事務所 )

# 神社、仏閣など歴史に残る建物の建築用材として 利用できる高品質な大径材生産を目指して

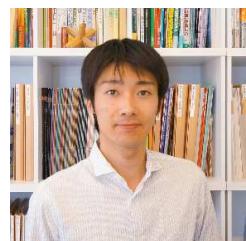
当地域では、昭和40年代から優良な木材生産を目指し、枝打ち、間伐などの施業を組織的に取組んでまいりました。その結果、手入れが行き届いた森林から産出される木材は、他の地域材に比べ高く販売され、評価が高いものとなっています。このため、優良材・大径材として、さらなる目標を定め、神社、仏閣などの貴重な建築用材（特殊材）として利用できる大径材生産を目指すこといたしました。

併せて、公益的機能を十分に發揮し、地域社会に多大なる貢献ができる健全な森林の造成を目指し、私たちのこれまでとこれからの中林づくりをご紹介するとともに、2名の講師をお招きして”多良岳の森林づくり”推進大会を開催します。

## 【大会プログラム】

- (1) 開会宣言
- (2) 主催者挨拶
- (3) 来賓祝辞
- (4) 取組発表 「多良岳の森林づくりの取組について」
- (5) 基調講演1 講師：株式会社川崎空間研究所 川崎 康広 氏  
演題：「暮らしに生きる多良の木」
- (6) 基調講演2 講師：林材ライター 赤堀 楠雄 氏  
演題：「これからの中林づくりと木材の付加価値利用」
- (7) 閉会宣言

## 【講師プロフィール】



株式会社川崎空間研究所  
代表取締役／一級建築士

（株）川崎空間研究所  
川崎康広 氏

1983年佐賀県生まれ、佐賀市育ち。  
大学卒業後、建設会社・建築設計事務所を経て、株式会社川崎空間研究所設立。  
建築設計と不動産に関する仕事を本業とする傍らまちづくりや歴史的建築物の活用保全など、地域の魅力を向上させる活動にも取り組んでいる。



林材ライター  
赤堀楠雄 氏

林材ライター

1963年生まれ、東京都出身。  
林材新聞社を経て99年に独立し、  
森林・林業・木材・木造建築に関する  
取材、記事執筆に従事。  
「現代林業」「木材情報」「森林組合」「ハウジングトリビューン」等に連載中。  
著書に「林ヲ営ム」、「変わる住宅建築と国産材流通」などがある。

